

會務報告

第 26 卷第 12 號 昭和 15 年 12 月

役員會

第 16 回理事會 (昭. 15. 10. 28.)

出席者: 中村會長, 和田理事外 3 名, 中村書記長外 3 名。

議事

1. 西部支部内規第 1 條中「幹事 3 名」を「幹事若干名」と變更の件承認。
2. 滿洲土木學會との提携に関する覺書を別紙(省略)の通り決定。
3. 内務省防空研究所長より申入れに係る國民防空技術研究の統制に関する意見に就ては内務、鐵道兩省理事に於て攻究の上次回理事會に持寄ること。
4. 昭和 15 年度追加豫算を別紙(省略)の通り承認。
5. 入退會を別記の通り承認。尙名譽會員推薦の件に就き協議せり。

第 17 回理事會 (昭. 15. 11. 12.)

出席者: 中村會長, 谷口副會長, 和田理事外 4 名, 小野寺庶務主任外 2 名

報告

1. 關西支部第 7 回役員會議事
2. 北海道支部第 13 回役員會議事

議事

1. 西部支部長改選の結果三瀬幸三郎君當選せられたるに付依頼すること。
2. 關西支部昭和 16 年度豫算別紙(省略)の通り承認。
3. 北海道支部昭和 16 年度豫算別紙(省略)の通り承認。
4. 内務省土木試験所へ鐵筋コンクリート標準示方書を寄贈することとす。
5. 國民防空技術研究の統制に關し次の意見を回答すること。
 - 第 3. 燈火管制及偽裝に關する事項、關係機關に「土學」を追加すること。
(理由) 研究項目 6. 12 に關聯あり。
 - 第 7. 綜合研究に關する事項
關係機關に「土學」を追加すること。
(理由) 研究項目 4. 6. 7 に關聯あり。
6. 臨時總會提出議案に關しては次回迄に原案を作成すること。
7. 國民政府水利委員會委員長楊壽楨君外技術官及加賀山學君を招待し午餐會を開催すること。
8. 帝都防空に關し 11 月下旬懇談會を開催するこ

と。

9. 大陸に關する第 2 回研究座談會を可成速かに開催すること。

第 8 回常議員會 (昭. 15. 10. 28.)

出席者: 中村會長, 谷口副會長, 稻葉(權)常議員外 10 名, 中村書記長外 3 名。

報告

1. 滿洲土木學會の設立及發會式舉行に就き。
2. 關西支部内規別紙(省略)の通り改正。
3. 東北支部幹事庄司陸太郎君退任, 深井浩三君新任し商議員に庄司陸太郎君就任。
4. 西部支部第 2 回役員會議事。
5. 日本工學會評議員會議事。
6. 9 月入退會を別紙(省略)の通り。

議事

1. 日本機械學會申入れの鐵道車輛に關する懸賞募集の件は會告として掲載すること。
2. 日本ポルトランドセメント技術會の講演者に就ては次回更に協議すること。
3. 第 3 回年次學術講演會は明年西部支部管内に於て開催することとし開催費豫算は西部支部に 1700 圓交附する豫算の下に前回の 3 割増として明年度豫算に計上すること。

總務部記事

晚餐會 (昭. 15. 10. 27.)

滿洲土木學會副會長招待晚餐會

會場 築地實家

出席者: 平山, 坂田兩滿洲土木學會副會長, 谷口, 吉田兩副會長外理事 5 名, 中村書記長外 2 名。

晚餐會 (昭. 15. 10. 27.)

北支事情聴取

會場 築地實家

出席者: 三浦技監, 谷口, 吉田兩副會長外理事 5 名, 小野寺庶務主任外 1 名。

午餐會 (昭. 15. 11. 14.)

國民政府水利委員會委員歡迎午餐會

會場 東京鐵道ホテル

出席者: 水利委員會委員長楊壽楨君, 工務處長張士俊君, 委員朱浩元君, 通譯官姚人之君, 委員長秘書楊景煥君, 加賀山學君, 谷口, 吉田兩副會長, 中川前會長外 4 名, 丹羽, 鈴木(雅)外 2 名, 和田常議員外 8 名, 小野寺庶務主任外 2 名。

編輯部記事

第11回會誌編輯委員會 (昭. 15. 11. 13)

出席者: 廣瀬委員長, 安藝委員外 4 名, 左合編輯主任外 3 名

1. 第 26 卷第 11 號登載原稿謝禮を決定
2. 第 27 卷第 1 號登載原稿を次の如く決定
論説報告: 遼河々床砂の移動に関する研究 (准, 永井莊七郎), 吊橋に於ける索條の曲げに就て (會, 金俊三), 地氾面の形 (會, 安藏善之輔)。

彙報: 北陸線杉津驛附近特殊地形に就て (准, 須和俊三), 特殊分岐管の水頭損失に関する實驗 (會, 本間仁)。

抄録: 中空梁の實驗に就て, 梁の曲げ理論に就て, 河床に於ける砂粒の平衡, 管の流れる新公式, 固定障害物に加はる波の壓力, 各種セメントを使用せる手突きコンクリートと振動コンクリートとの物理的及力學的性質の比較, 濕砂の電氣抵抗, 基礎設計の原理, 溶接した特殊鋼管の破壊試驗, 藥品凝集沈澱に依る汚泥脱離液の處理, 下水沈澱剤としての Copperas-Sodium Silicate, クラリフロキュレーター, 天津港の浚渫船に就て, Nouth Bear 航空港, “水壁式” 鐵筋コンクリート石油タンク。

調査部記事

コンクリート調査委員會 (第 24 回堰堤コンクリート小委員會) (昭. 15. 10. 24.)

出席者: 沼田委員長, 内村委員外 13 名。

協議事項

1. 定義中に追加せる“示方配合比”“現場配合比”を審議してより第 3 章に入り逐條, 第 14 條迄審議。
2. 第 9 條の粒度及び第 13 條中の表-3 に就ては次回に於て更に検討すること。

コンクリート調査委員會 (第 25 回堰堤コンクリート小委員會) (昭. 15. 10. 31.)

出席者: 沼田委員長, 吉田内村委員外 12 名。

審議事項

1. 第 3 章第 4 節粗石及巨石より第 4 章配合及水量第 19 條總則迄逐條審議。

コンクリート調査委員會 (第 21 回堰堤コンクリート委員會) (昭. 15. 11. 7.)

出席者: 沼田委員長, 吉田, 内村委員外 10 名。

協議事項

1. 第 20 條より第 23 條迄逐條審議。

2. 第 9 條及第 13 條は次回とす。

コンクリート調査委員會 (第 27 回堰堤コンクリート小委員會) (昭. 15. 11. 14.)

出席者: 内村委員外 5 名。

協議事項

1. 第 5 章混合第 24 條より逐條第 39 條まで審議。
2. 第 28 條表-4 中, 混合時間 2.75 分とあるを 3 分にするか否かに付討議次回へ保留。

第 33 條中 72 時間とあるを 60 時間とするの可否に付審議は次回へ保留。

第 35 條第 4 項, 第 37 條の審議は次回へ保留。

コンクリート調査委員會 (一般構造物コンクリート小委員會) (昭. 15. 11. 19.)

出席者: 沼田委員長, 淺井委員外 9 名。

1. 沼田委員長より今後の方針に就き説明。
2. 内山委員より原案に就き概略の説明。
3. 逐條審議に入り, 第 1 條より第 4 條まで審議

水理公式調査委員會 (水力部會) (昭. 15. 10. 23.)

出席者: 高橋主査, 安藝, 本間各幹事, 米屋委員外 1 名, 横田部幹事。

水力部會に於ける調査分擔を次の如く決定。

1. 損失水頭關係 鶴飼委員
2. 流量係數關係 松岡委員, 横田委員
3. 水衝壓, 調壓水槽關係 米屋委員, 市浦委員

水理公式調査委員會 (昭. 15. 10. 29.)

出席者: 鈴木委員長, 高橋, 島野各主査, 鈴木(清)委員外 12 名, 安藝本間兩幹事。

各部會より調査方針の具體例を提出し, 之に就て検討を行ひ公式, 解説, 計算例の記載方法を協議決定。

記載順序

1. 公式
2. 解説, 沿革, 適用範圍, 注意, 参考公式
3. 計算例

先に幹事會に於て作製せる記號案に就き協議し, 支障なき限り此の案で進む事。

各部會にては明年 1 月末日までにまとめる事を目標とする。

水理公式調査委員會 (第 2 回河川部會) (昭. 15. 11. 7.)

出席者: 富永主査, 安藝幹事, 阿部委員外 3 名, 福田部幹事。

第 2 回總會にて決定せる方針に基き河川部會擔當項目の公式を各委員にて分擔し解説, 計算例案を作製し次回は 12 月に開催すること。

關西支部記事

第 7 回役員會 (昭. 15. 11. 5.)

出席者: 平野支部長, 大島幹事長, 大森幹事外 1 名, 原口商議員外 6 名, 松島前會長外 2 名

其他。

議 事

- 1. 昭和 16 年度豫算に關する件。
- 2. 座談會開催の件。 3. 其の他の件外報告。

東北支部記事

役員變更 幹事退任 庄司陸太郎君 新任 深井浩三君, 商議員新任 庄司陸太郎君。

北海道支部記事

第 13 回役員會 (昭. 15. 10. 22)

出席者: 小野支部長, 杉森商議員外 5 名, 大坪幹事長板倉幹事外 2 名, 神保前會長。

議 事

- 1. 昭和 16 年度豫算の件。
- 2. 特別員勧誘に關する件。
- 3. 支部事業擴張に關する件。
- 4. 昭和 16 年度支部大會開催に關する件, 其他報告。

西部支部記事

第 2 回役員會 (昭. 15. 9. 28.)

出席者: 西田支部長, 安藏幹事長, 東岩幹事外 1 名, 菊池商議員外 6 名, 松尾前商議員。

議 事

- 1. 支部事業資金支出に關する件。
- 2. 本年度總會準備に關する件。
- 3. 昭和 16 年度役員選舉に關する件。
- 4. 支部内規變更の件。

支部長變更 昭和 15 年 11 月 1 日改選の結果 三瀬幸三郎君當選。

日本工學會記事

日本工學會評議員會 (昭. 15. 9. 26.)

議 事

- 1. 「工學と工業」の發行を昭和 16 年度より年 4 回發行に變更, 其他一般事務報告。

そ の 他 記 事

土木學會誌第 26 卷第 10 號を發行成規の手續を了し會員に配布せり。

入 會 及 轉 格 會 員

(敬稱を略す)

特 別 員 (入 會)

名古屋市役所

縣 忍 佐藤正俊 三樹樹三 花井又太郎
 田邊良忠 柘植鉦太郎 川崎勢藏 (2級)

會 員 (入 會)

荒田保夫 後藤 賢 五島文夫 久保田瑞一 齋藤源造 明石 毅
 准

會 員 (入 會)

秋山克巳 伊藤尚平 飯壽夫 池田貞貴 池田新太郎 石川英雄
 上坂篤三郎 浦川孝雄 大西正彦 格井保治 關嶽東 魏清謙
 金 尚文 小西米次郎 越場三郎 權藤 茂 齋藤 要 白石賢三
 高田俊雄 谷吉太郎 中尾太 中野芳平 中村作太郎 中谷 亘
 仲田正造 花崎健吉 日比野明 前門信一 松ヶ下信一 森川 實
 山本力造 吉澤正彦 吉村武夫 渡邊正助 伊形始夏藏 齋藤 將英
 多田福藏 丹原 健 中川 博 西眞田 昌

學 生 員 (入 會)

安振 聲 飯島芳雄 飯田正巳 飯森茂 石川光雄 稻垣 錄一
 入江照夫 宇佐美清 内田正雄 内田正義 江場 桂一 大野 利雄
 加賀明正 關 明 廉 魏 尉 辰 姜 國 衡 金 水 肅 金 寶 祥
 金 命 錫 景 潤 華 小 路 數 眞 吳 慶 斗 吳 錫 陽 高 永 慶
 項 鴻 才 黃 泰 蕃 谷 宜 現 越 野 勉 蔡 克 誠 坂崎 富士夫
 清水琢磨 長尾丈夫 花房三彌 林 博 夫 廣川虎之助 瀧崎 浩
 福永貞造 古橋利男 彭 玉 淵 三 浦 淳 正 宮 崎 弘 英 守 時 計 邑
 森 忠 雄 尚 久 鑑 石 宗 林 孫 建 助 谷 川 周 造 張 遠 彰 春
 趙 自 亮 手塚英男 丁 克 駿 土 井 三 郎 董 泰 和

中山李	川健三	健欣吾	中山石	澤照山	浩隆勳	西楊細	村篤野	篤獻太郎	中村楊	龜宗章	山崎楊	時忠民	山李學	路學孟	茂孟
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

會 員 (轉 格)

赤尾省	尾藤義	三治弘	大杉山	坪貴太	薰一郎	美郎一	片鈴木	岡千政	幡里一	久保田	敬恒進	一好進	佐瀧濱	木澤田	政廣義	吉吉郎	直	佐藤德	藤田越	彦忠達	衛夫巽
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	---	-----	-----	-----	-----

准 員 (轉 格)

池田小	田川古	八口賀	郎三夫	板小韓	橋野藤	直壽一	作滿百	稻大山	石山野	安勝敏	夫輝雄	行照	植岡久	木田光	邦和實	廣保市	一	遠加小	藤藤賀	正林正	壽二清	弘雄治	小堀日	笠堀關	原甚口	知保傳	利夫作	三幸英	外
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	---

土 木 學 會 々 員 數

(昭. 15. 10. 28 現在)

會 員	准 員	學 生 員	特 別 員	贊 助 員	合 計
3582	5024	1338	103	26	10073

會 員 前田信隆君、片岡武雄君の訃報に接す、本會は恭しく哀悼の意を表す。

准 員 伊藤孝温君昭和 15 年 9 月 28 日戦病死せられたり、本會は靈前に弔詞を呈し恭しく哀悼の意を表す。

准 員 湯地良一君の訃報に接す、本會は恭しく哀悼の意を表す。

會 告

講 演 と 映 畫 の 夕

下記の通り講演と映畫の夕を催します。今回は特に優秀な寫眞を選んで上映することに致しました。此の好機會を逸せず多數の御來會を希望致します。

日 時： 昭和 15 年 12 月 18 日 (水曜日) 午後 6 時

會 場： 蠶絲會館 (麴町區有樂町驛前東日會館通)

講 演： 三國國道の話
内務技師 森 經 義君
内務技師 水 山 嘉 德君

映 畫： 1. 朝鮮に於ける電力資源の開発 5 卷

鴨綠江水力發電株式會社製作

この映畫は最近までの鴨綠江水力發電水豐堰堤工事を撮影した貴重な寫眞であり、土木學會々員のため特に提供されたのであります。

2. 水禍天津 2 卷

内務省東京土木出張所提供

3. 三國國道 (第 1 編) 1 卷

土木學會文化映畫委員會製作

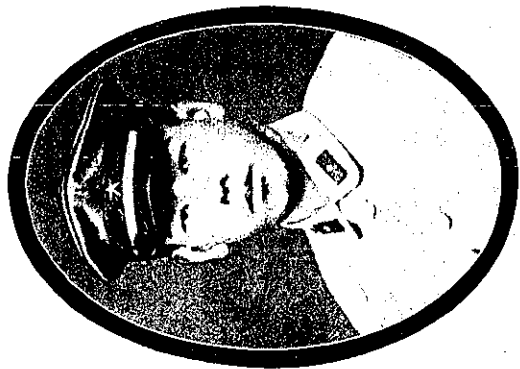
4. 嵐に花は散らず 8 卷

新興東京撮影所製作提供

土 木 學 會

電話 (丸ノ内) 3945

名譽の今次事變戰死會會員



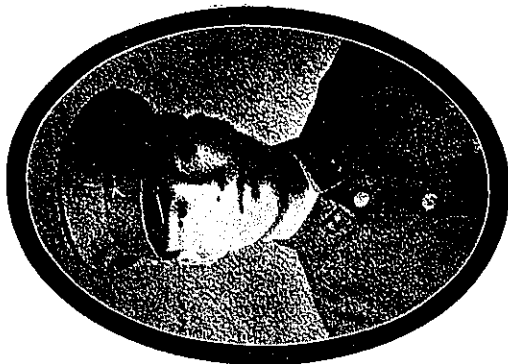
故 松 本 豊 君

大正 4 年 6 月 22 日生
 神戸市灘區篠原南町 3 丁目
 昭和 14 年 3 月 仙臺高等工業學校
 土木工學科卒業
 内務省下關土木出張所勤務
 昭和 15 年 6 月 13 日 湖北省兄門縣
 に於て戰死



故 伊 藤 孝 温 君

大正 5 年 2 月 11 日生
 東京市杉並區天沼 2 丁目
 昭和 13 年 8 月 東京帝國大學工學部
 土木工學科卒業
 東京電燈株式會社建設部勤務
 昭和 15 年 9 月 28 日 北支第〇〇師團
 兼〇野戰病院に於て戰死



故 長 田 庄 平 君

大正 8 年 3 月 16 日生
 神奈川県足柄上郡曾我村
 攻玉社高等工學校土木科卒業
 鐵道省工務局線路課勤務
 昭和 15 年 7 月 5 日 奉天陸軍病院
 に於て戰死